

WORLD THOROUGHBRED RANKINGS

The official listing of the world's best racehorses
(covering the period 1st December 2011 to 28th May 2012)

無敗の英調教馬、フランケル【138】が最新版ワールドサラブレッドランキングでブラックキャビア【130】を押さえて再びトップとなっている。

World Thoroughbred Rankings			
Leading Horses			
click here for complete rankings			
Rank	Horse	Rating	Trained
1	FRANKEL (GB)	138	GB
2	BLACK CAVIAR (AUS)	130	AUS
3	CIRRUS DES AIGLES (FR)	128	FR
4	I'LL HAVE ANOTHER (USA)	126	USA
4	MONTEROSSO (GB)	126	UAE
6	BODEMEISTER (USA)	125	USA
6	CITYSCAPE (GB)	125	GB
6	EXCELEBRATION (IRE)	125	IRE
6	HAY LIST (AUS)	125	AUS
6	SO YOU THINK (NZ)	125	IRE
6	WISE DAN (USA)	125	USA

4歳になったフランケルはロッキンジ S(G1)ではエクセレブレイション【125】を圧倒、シーズン緒戦を飾った。この結果、同馬のレーティングはこれまでで最高の138ポンドとなり、2004年のワールドサラブレッドランキング創設以降、最も高いレーティングとなった。

ブラックキャビアは21連勝中と無敗記録を更新中で、牝馬の世界トップの地位を維持しているが、豪の秋シーズンからは他にも目立った活躍を見せた牝馬がいる。

モアジョイアス【122】はドンカスターH(G1)で牡馬を降すなど、G1 3勝を上げた。またアトランティックジュエル【121】は1200mのサファイア S(G2)を制し、健在ぶりをアピールしている。

ヨーロッパでは、3歳クラシック戦線はまだまだ混沌としているが、2011年に活躍した古馬勢はその健在ぶりをアピールしている。仏調教馬シリウスデゼーグル【128】はガネー賞(G1)を8馬身差で圧勝して、昨年同様の評価を得た。また、ソーユーシンク【125】はタタソールズゴールドカップ(G1)を楽勝している。

北米では、アイルハヴァナザー【126】が3冠達成できるかどうかに関心が集まっている。同馬はケンタッキーダービー(G1)とプリークネス S(G1)でボーディマイ

スター【125】を僅差ながら降している。また、ポリトラックで施行されたベンアリ S(G3) を完勝した、5 歳・馬ワイズダン【125】が北米の古馬トップとなっている。

アジアでは、日本調教馬ルーラーシップ【123】が香港のクイーンエリザベス世カップ(G1)で直線鮮やかに抜け出し完勝、レーティングを上げるとともに、昨年の3冠馬オルフェーヴル【123】と日本のランキングではトップで並んでいる。